

第328回  
株式会社テレビ新潟放送網  
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成28年5月23日（月）午前11時00分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 9人 出席委員6人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
碓井 真史	委員	原田 健一	委員
田村 明子	委員	尾畑 留美子	委員

会社側出席者

代表取締役社長	室川 治久
常務取締役編成局長 兼 番組審議会事務局長	
	須佐 博樹
取締役（報道・制作・技術・国際担当）	平野 真一
執行役員報道制作局長	稲田 裕之
報道制作局 合評番組プロデューサー	大橋 義宏

事務局	増子 隆	水野 明子
-----	------	-------

## 4 議 題

### 1) 番組合評

「食べなきゃ！買わなきゃ！ハイウェイグルメ研究会」

[放送：平成 28 年 3 月 26 日（土）10:30-11:25]

(説明：番組プロデューサー 大橋 義宏)

### 2) 会社報告

① 4 月の視聴者の意見 (報告：番組審議会事務局)

② 講じた措置、公表など定例報告等 (報告：番組審議会事務局)

### 3) その他

## 5 審議の概要（委員の意見）

会社側からは、高速道路の SA・PA のこだわりグルメを紹介する番組で今回が 5 回目。『ハイウェイグルメ研究会』と称する女子アナ 5 人が“女子会”スタイルで、お互いのグルメ・レポートを見ながら、持ち帰ったグルメを実際に食べ比べるという設定にした、という説明があった。

- SA・PA というと蕎麦やトンカツが定番というイメージだったが、意外にも郷土色豊かな食べ物が多く、時代を反映しているように感じた。
- 新潟にも、「ついでに行く」から「そのグルメを食べるために行く」という SA・PA ができると、注目スポットとして面白いと思う。

- 全国的な情報としては知っていたものの、実際に新潟のSA・PAグルメの進化ぶりには驚くとともに寄ってみようと思わされた。
- 女子アナが各地のSA・PAを紹介しつつお土産を持ち帰り和気藹々と報告し合うという構成もよく、情報も盛りだくさんで、あっという間に楽しく観た。
- 番組名だけでは、女子アナが出演することや新潟の最新情報であることなどが伝わってこなかった。
- 放送と公共性という観点から、娯楽番組で公共性をどのように発揮するかを考えてみた。今回注目したのは『食事のしつけ・儀礼』、単純には「いただきます」と「ごちそうさま」についてだ。番組で全員がこの言葉をきちんと言うことで、新潟の地域性や食文化としてのメッセージになり、放送の公共性にふさわしいと言える番組になると思う。
- 「おいしい」という時の表情で、やや「おいしそうでない」笑顔もあったように感じた。
- 地元ならではの、の食材でおいしい物をもう少し取り上げてほしかった。
- SA・PAは基本的には「用を足す場所」でゆっくり食事をするところではないと思うが、そんな環境のグルメを敢えて扱ったのはハイウェイの新しい時代に向けてのイメージ・チェンジという意味があるのだろうか。

## 6 会社側の報告

### 1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

4月 …… 218件

### 2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成28年4月25日) から 昨日(平成28年5月22日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

## 7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

### 1) 前回、第327回審議会では、「移住女子～私は“ちゅくる”で生きる～」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

### 2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

## 8 今回の第328回放送番組審議会の公表

### 1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

### 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

### 3) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載します。

## 9 参考事項(委員への配布資料)

- ・4月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・民間放送新聞(4/23、5/13号) ・BPO報告 NO.161

以上